

---

# HIDACOLLE JOURNAL

---

02 SPRING  
2021



HIDA・COLLECTION くらしの制作所

〒506-0055 岐阜県高山市上岡本町 3-362

# 飛騨の森からの恵み

地元飛騨の山で育った大きな木。昨年縁があってヒダコレの元にやってくれました。100年以上育った大きな木なので、私たちも100年以上長く使いつなげることのできる家具を作らなければいけないと思っています。直径1m以上の大きな丸太を製材し、今は天然乾燥を行っているところ。その後人工乾燥を経て、製材してから約2年後、やっとテーブル天板として仕上げられます。



## 「山に木が増えすぎると」

日本は現在国土の68%が森林であり、森林大国と呼ばれるカナダの森林率を上回っています。緑豊かな日本ですが、実は土地に対して木の密度が高すぎると、かえって自然環境に悪影響を及ぼすこともあります。木の枝葉が茂りすぎると、昼間でも日光が十分に地面に行き渡らず、様々な植物の生長に悪影響を及ぼします。こうした弱い木でできた林は「線香林」と呼ばれ、風雨で折れやすくなったり、土砂崩れが起きやすくなったりします。

## 「森からの恵み」

木は再生可能資源と言われています。持続可能な地球のために、循環型社会を目指した取り組みも多くなされています。ヒダコレは「森と木と暮らし」をつなげることをテーマに、お客様のご要望をお聞きして、お客様の暮らしに役立つ家具づくりを行っています。そして更に「循環型社会」を目指すために、「森から木が切り出され」「家具に加工され」「お客様に届く」という山からの流れだけではなく、お客様に「木」を感じ、「森」を感じていただける取り組みや環境づくりも目指したいと考えています。



この時に製材して採れた木の一枚板ギャラリーのページです。  
色々な表情の一枚板がズラリとならんでいますので、ぜひご覧になってみてください。  
QRコードが読み取れない方はコチラから → <http://www.hidacolle.com/furniture/ichimaiita-hidanomori.html>

## 一枚板は乾燥が命

一枚板でテーブルを作るにあたって、いかに個別に丁寧に事前の乾燥状態を管理するかが、その後の一枚板の反りや割れを防ぐために最も大切なこととなってきます。

実は人工乾燥材と言われている一枚板でも、まだまだ事前乾燥が甘く、反る可能性があるものが多くて、クレームの原因にもなっているようです。ヒダコレでは「含水率」という木に含まれている水分量で乾燥状態を管理しています。一般的に流通している「人工乾燥材」と言われているものは含水率18%くらいのものが多いようです。ヒダコレの一枚板は含水率10%以下を目指して、「安心の一枚板」をお客様にお届けしたいと思っています。

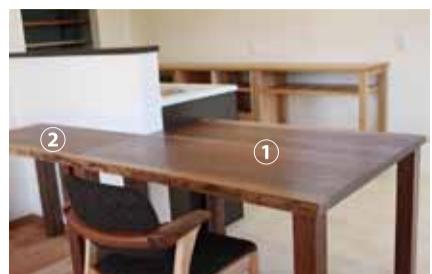


ヒダコレが依頼している業者さんは、乾燥の途中で手前と奥、上下を入れ替えたりして木の様子を見ながら、まんべんなく乾燥を行っています。



## お部屋の中のお悩みをお聞かせください

### 分割して、つないで使えるダイニングテーブル



ご自宅を新築されたO様。リビングにダイニングテーブル、ちょっとした作業用のデスク、そしてソファーの前にはローテーブルを置きたい...、そんなご要望をお聞きしました。でも全部別々に置くと、どうしてもバラバラとした感じがあってスッキリしません。

そこで、一枚の天板を3分割するプランをご提案しました。天板の1/2分を①ダイニングテーブルとして。その横に1/4サイズの②作業用デスクをつなげました。(つなげたといつても、実際は並べて置いてあるだけです) そして残りの1/4分を③ローテーブルに。①ダイニングと②デスクの脚は、③ローテーブルと同じ長さのものも用意いたしました。こうすることによって、お客様が大勢いらっしゃった時には脚を付け替えれば大きな座卓になります。

元々は一枚の天板なので、分割して使うときも、つなげて使うときも違和感がありません。



### 壁にピッタリつけられる、ゆったりサイズのソファ

奥飛騨温泉郷にあるモダンな佇まいのT様のお住まい。ゆっくりと映画鑑賞をするためのソファーを作らせていただきました。ご主人様の身長が180cmもあるため、既製のソファーでは小さいそうです。座面を広くして(その分小柄な奥様はクッションで調整)、お部屋の空間を広々とするために、ソファーの木部背もたれを垂直にして壁にぴったりとつけられるようにしました。背もたれが垂直なソファー...、なかなかないんですよ。



本部は垂直に、そしてクッション部分は斜めになるようにして、座り心地にもこだわりました。

お片付け before-after




ご家族それぞれが、どうしても捨てられない雑誌や書籍を沢山お持ちのU様。屋根裏の小上がりスペースの壁一面に棚を作りました。



一面だけでは足りず、同じような棚を追加しました。特別感のある静かな屋根裏部屋でゆっくりと大好きな読書を楽しめそうですね。



メール・お電話・ライン公式  
よりお問合せください。

どんな小さなことでも大丈夫。  
お悩みをお聞かせください。

設計・お見積りは何度でも無料です。ご安心ください。

正式にご注文、お支払いをい  
ただいてから製作に入ります。

小家具以外は、スタッフが基  
本的にお届け・設置をします。

お届け後のメンテナンスなど  
無料対応しております。

## ヒダコレの無料メンテナンス

### case-1 リモートメンテナンス<リモメン>

昨年はコロナ禍の影響もあってなかなか思うようにメンテナンスに伺うことができませんでした。そこで、LINEを利用してリモメンをしていただきました。

YouTubeにアップしてあるメンテナンス動画を見ながら、ご自分でされるというA様に、メンテナンス用のオイルを発送しました。

オイルが届いたら、リモメンの日時を決めます。当時は、リアルタイムで途中経過の写真をいただいて、電話でお話しをしながら作業をしていただきました。



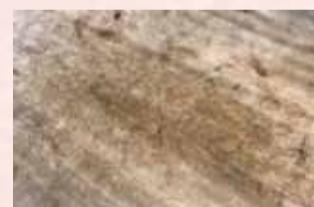
サンドペーパーで磨いた後（写真左）  
オイルを塗って乾拭き、  
作業完了（写真右）

メンテナンスのスケジュールが合わない場合は、このようにリモメンをする方法もあります。『LINE』や『Zoom』を利用して動画を送ってもらいながらのリモメンもできます。チャレンジしてみたい方はお気軽にお問合せください。

ヒダコレでは、お買上げ後のアフターフォローにも対応しています。まずはお買上げ1~2年後にメンテナンスに伺い、お客様と一緒にメンテナンスをいたします。その後は必要に応じてメンテナンスオイルをお送りいたします。(どちらも無料のサービスです) また、オイル塗装の家具でしたら、他社さんでお買上げのものもメンテナンスいたしますので、お気軽にご相談ください。

### case-2 一枚板の石鹼洗い

長期間メンテナンスしなかった一枚板テーブル。水垢や油などの汚れがひどくて通常のメンテナンスではきれいになりません。まずはテーブルを洗うことから始めました。



①約10年、ほぼnoメンテナンス。  
なかなか年季の入った汚れです。  
グラスの水ジミ、焦げ跡、メンテナンスしがいのある柄の一枚板テーブル。



水と石鹼、スポンジ、  
そして乾いた布数枚



②スポンジに石鹼をつけたら、ひたすら洗います。その後はすぐに乾いた布で泡と水分をふき取ります。ふき取りは何回か布を替えて行います。



③表面が少し毛羽立っていますが「さっぱりしたあ」いう声が聞こえてきそう。



④今回は汚れがひどいので、さらに機械によって磨きをし、オイル塗布をしました。

\*通常はこのようなメンテナンスをする必要はありませんが、あまりにも汚れやシミがひどい場合は一度ご相談ください。

## 沖澤康平・沖澤真紀子 <アンサンブル展>



*Ensemble*

2021年5月下旬開催予定

ヒダコレ店舗およびオンライン上で開催する予定です。詳細はDM、HP、各種SNSなどでお知らせいたします。



makiko okizawa



岐阜県飛騨市在住のガラス作家・沖澤康平さんと陶芸作家・沖澤真紀子さん。お二人は、豊かな自然に囲まれた暮らしの中で、日々の暮らしを彩る優しい器の制作をされています。

今回開催の<アンサンブル展>では、ヒダコレのためだけに作っていただくなお二人のコラボレーション作品や新作が並びます。お楽しみに。

## 安土忠久展

2021年7月中旬開催予定

ヒダコレ恒例の安土忠久展を今夏も開催する予定です。詳細はDM、HP、各種SNSなどでお知らせいたします。



*Tadahisa Aguchi*



どちらの展示会も、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては予定が変更となる場合がございますので、ご了承ください。

## 飛騨のクラフト作家

飛騨ではたくさんのクラフト作家さんが、それぞれの工房で創作活動をしていらっしゃいます。

自然豊かな飛騨の地で生まれる数々の作品を、ぜひ手に取ってご覧ください。

ヒダコレオンラインショップでも取り扱っています。<http://www.hida-collection.shop>



【吹き硝子】  
安土 草多



【木工】  
東 和俊



【木工】  
丸山 薫



【木工】  
鈴木 修



【木工】  
渡邊 主税



【木工】  
坂本 正成



【陶芸】  
中西 忠博



【陶芸】  
長倉 研



【張り子】  
平野 明

## おすすめ SHOP

スタッフがおススメする飲食店やショップをご紹介いたします



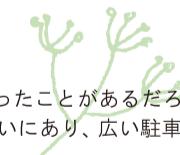
### Cafe & Studio nocknock <ノックノック>

ヒダコレ前の道路R158を西方向へ約10分、緑豊かな清見町にある、ゆったりまったりできるカフェです。店主の秋田さんはカフェを始める前は家具メーカーに勤めていたので、家具や照明などの空間づくりにもこだわりを感じます。一杯一杯ハンドドリップで淹れた美味しいコーヒーと自家製ケーキ、そして四季折々の景色で、時間を忘れてくつろげます。



### 宮川中華そば

昭和58年創業、高山の人なら一度は行ったことがあるだろう老舗中華そば屋さん。下岡本町R41号線沿いにあり、広い駐車場があるので、お車でも行きやすいお店です。昔ながらの中華そばはもちろん美味しいのですが、つけ麺や焼きそば、チャーハンなどもおススメの味わいであります。平日限定のお得なランチセットもありますよ。

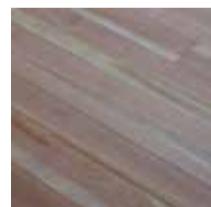


ヒダコレ 2F フロアをリニューアルしました！

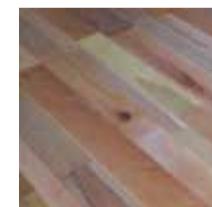
床を飛騨産の広葉樹を使ったフローリングにしました。飛騨の山で育った桜・ブナ・水目桜・胡桃などがあります。



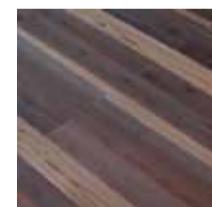
広葉樹のフローリングには他の素材には出せない味があり、経年とともに変化していく色ツヤを楽しめます。また、肌触りがよく調湿作用も優れているので、部屋を快適に保つことができます。ヒダコレでは下記の飛騨産フローリング材をオーダーで取扱っています。



飛騨産の桜。他にブナ・水目桜・胡桃があります。



4種類の材をランダムに張り合わせたもの。



岐阜県産の杉板を鉄媒染。木の風合いを生かせます。

※どちらのお店も、定休日や営業時間などをご確認の上お出かけください。

お問合せは下記よりお気軽にどうぞ！

メール



ライン公式



HP



info@hidacolle.com

@hkl9591k

www.hidacolle.com



**HIDA・COLLECTION**  
くらしの制作所

〒506-0055 岐阜県高山市上岡本町 3-362

TEL : 0577-57-7555 / 0120-690-315

<OPEN> 9:30-17:30 <CLOSE> 水曜日

※店舗前・のぼり屋さん横に駐車場あります

HIDACOLLE JOURNAL 02/2021.3 発行

